

機械器具 09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管のうち、  
暗室自動X線フィルム現像装置 JMDN コード 41011000  
一般医療機器  
特定保守管理医療機器 **コダック X-オマツト1000プロセッサ**

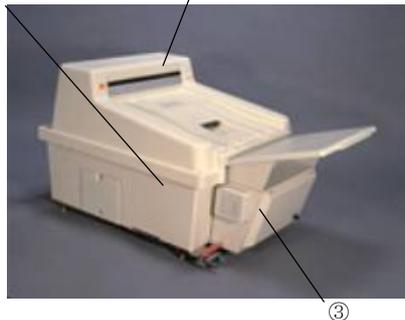
**【形状・構造及び原理等】**

1. 構成

本装置は、以下のユニットにより構成されます。

- ①処理部（現像、定着、水洗ラックを含む）
- ②乾燥部（乾燥ラックを含む）
- ③電装部（制御部）

2. 外観



3. 電気定格

100VAC 50/60Hz 12A

4. 寸法及び重量

幅 570×高 540×奥行 710（トレイ含む場合 1010）mm  
重量（本体のみ）：51Kg

5. 動作原理

- 1. フィルムはローラーで構成された処理ラック（現像、定着、水洗、乾燥）の間を自動的に搬送されます。
- 2. 各処理液温度、乾燥条件、補充量、水洗水の供給は自動的に制御-されて最適な条件に管理されます。

**【使用目的、効能又は効果】**

本装置は、撮影済みの医用写真フィルム(以下フィルムという)を自動現像する装置です。

**【品目仕様】**

特性・性能又は機能

電気定格：100VAC 50/60Hz 12A

フィルム搬送方式：対向ローラー搬送方式

処理タンク容量：現像、水洗、定着共各 3.8L

処理スピード：120秒（四つ切サイズフィルム処理の場合）

処理能力は90枚/時

処理液循環：現像、定着はマグネットポンプにより循環

温度管理：マイコン制御（現像、乾燥）

給水量：1.0ℓ/分

主な機能

安全装置：現像ヒーター、乾燥ヒーター加熱防止回路付き

ナイト・モード機能：ローラー等の結晶付着を防止する

スタンバイ機能：ムダな電力消費を抑えます

モニタリング機能処理：コンディションを常にモニターする

**【操作方法又は使用方法】**

1. 設置上の注意

- ①水等がかからない場所に設置して下さい。
- ②排気、換気設備の整った部屋に設置して下さい。
- ③水道法を遵守して設置して下さい。

2. 電源投入及び準備

始業前の点検を行い、指定された電源を入れて下さい。

3. フィルムの処理

撮影済みのフィルムを処理して下さい。

4. 電源切断

使用後の終業点検を行い、指定された電源を切ってください。  
詳細は設置要領及び取扱説明書を参照して下さい。

**【使用上の注意】**

- 1. 環境を良好に保つため、自動現像機を設置した部屋の換気扇を常時作動させ、絶えず新鮮な空気を入れること。
- 2. 装置のアースが確実に接続されているのを確認すること。
- 3. 使用前には、給水バルブが開いていること、補充液及び処理タンク内に処理液が充分あること、廃液回収タンクの残容量が充分あるのを確認すること。
- 4. 使用後は、元給水バルブを必ず閉めること。
- 5. フィルム、処理薬品は装置に適合した製品を使用すること。
- 6. フィルムを処理する際は、液温が設定温度になっているのを確認すること。
- 7. 装置に不具合が発生した場合（異常な音、臭い、煙などが発生した場合）は、直ちに電源を切り「故障中」等の適切な表示を行い弊社の指定するサービス業者へ連絡すること。
- 8. 装置のカバーを開けた状態で使用しないこと。
- 9. 装置の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器の使用は、装置に障害を及ぼす恐れがあるので使用しないこと。
- 10. 現像液と定着液は認定された産業廃棄物 処理業者に処理を委託するか、自家処理の場合、排水基準を遵守して排水すること。
- 11. 装置を廃棄する場合は産業廃棄物となります。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。  
詳細な使用上の注意は取扱説明書を参照してください。

**【貯蔵、保管方法及び使用期間等】**

有効期間（耐用年数）

有効期間は使用上の注意を守り、正規の保守・点検を行った場合に限り納入後6年間です。

〔自己認証(当社データ)による〕

**【保守・点検に係わる事項】**

- 1. 装置の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。使用者による日常及び定期点検、サービス業者による定期保守点検を必ず行ってください。
- 2. 保守点検の内容は、取扱説明書を参照してください。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

株式会社ケンコー

〒583-0995 大阪府南河内郡太子町太子 121

TEL：0721-98-0351

発売元：ケアストリームヘルス株式会社

取扱説明書を必ずご参照下さい。